

E-mail Interaction Manager : E-mail Interaction Manager のインストール時に別のサーバに WIM のコンポーネントをインストールする方法

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[設定](#)

[インストール前タスクを完了して下さい](#)

[プライマリ アプリケーション アプリケーション サーバからプライマリ Webサーバを分けて下さい](#)

[セカンダリ アプリケーションサーバからセカンダリ Webサーバを分けて下さい](#)

[インストール後のタスクを完了して下さい](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、アプリケーション サーバと Web サーバが同じマシンにインストールされている場合に、Web サーバを別のマシンに移動する方法について説明します。アプリケーションおよび Webサーバがファイルサーバのような他の Cisco 相互対話マネージャ コンポーネントを、持つ場合があるインストールされているおよびそれでインストールされるサーバを保守しますオリジナル マシンは。ただし、新しいマシンがインストールすることを計画する Webサーバはそれでインストールされる他のどの Cisco 相互対話マネージャ コンポーネントもある場合がありません。

前提条件

要件

Cisco は [Cisco Unified Web および E メール 相互対話マネージャのインストール](#) のナレッジがあることを推奨します。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco 相互対話マネージャ リリース 4.2(1) にまたはより高い基づいています (4.2(5)a まで)。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

[設定](#)

インストールが 1 Webアプリケーション アプリケーション サーバだけ含まれている場合、プライマリ Web およびアプリケーションサーバを分けるためにこれらのステップを完了して下さい：

1. [インストール前タスクを完了して下さい。](#)
2. [プライマリ アプリケーション アプリケーション サーバからプライマリ Webサーバを分けて下さい。](#)
3. [セカンダリ アプリケーションサーバからセカンダリ Webサーバを分けて下さい。](#)
4. [インストール後のタスクを完了して下さい。](#)

注: このプロシージャは手動ステップが 4.3(1) インストールと必要とならないので Cisco 相互対話マネージャ リリース 4.3(1) に影響を与えません。

[インストール前タスクを完了して下さい](#)

このセクションはプライマリ Web およびアプリケーションサーバを分ける前に完了する必要があるこれらのインストール前タスクを説明します：

1. [ハードウェアを得て下さい。](#)
2. [Cisco 相互対話マネージャを停止して下さい。](#)

[ハードウェアを得て下さい](#)

別途の Webサーバをインストールするための新しいハードウェアを得て下さい。詳しいハードウェア要件に関しては、[Cisco Unified Web および E メール 相互対話マネージャ ソリューション リファレンス ネットワーク デザイン ガイド](#)を参照して下さい。ソフトウェア要件に関しては、[Cisco Unified Web および E メール 相互対話マネージャ システム要件](#)を参照して下さい。

[Cisco 相互対話マネージャを停止して下さい](#)

すべてのアプリケーションサーバおよびサービス サーバを停止して下さい。分散サーバ インストールでは、これらのサーバは異なるコンピューターにあります。サービス サーバ マシンで、Windows タスク マネージャを開き、すべての javaw および Java プロセス（サービス）が停止することを確認して下さい。

[プライマリ アプリケーション アプリケーション サーバからプライマリ Webサーバを分けて下さい](#)

プライマリ アプリケーション アプリケーション サーバからプライマリ Webサーバを分けるため

にこれらのステップを完了して下さい:

1. 新しいマシンで Webサーバをインストールして下さい。 詳細な情報に関しては、[Cisco Unified Web および E メール 相互対話 マネージャインストール ガイド](#)を参照して下さい。 インストールの間に、プログラムはアプリケーションサーバについて情報を頼みます。 Webサーバを作成しているプライマリ アプリケーション アプリケーション サーバの詳細を提供します。
2. `egpl_pref_globalsettings tablewith` の `Common.messaging.applethost` 設定をプライマリ Webサーバの DNS ホスト名アップデートして下さい。 マスターおよびアクティブデータベースのこのクエリを実行して下さい:

```
update egpl_pref_globalsettings set setting_act_val = 'Web Server DNS host name' where setting_name = 'Common.messaging.applethost'
```

 Webサーバ DNS ホスト名が新しいプライマリ Webサーバの DNS ホスト名であるところ。

[セカンダリ アプリケーションサーバからセカンダリ Webサーバを分けて下さい](#)

セカンダリ Webサーバをセカンダリ アプリケーションサーバから分けるために、新しいマシンで Webサーバをインストールして下さい。 詳細な情報に関しては、[Cisco Unified Web および E メール 相互対話 マネージャインストール ガイド](#)を参照して下さい。

インストールの間に、プログラムはアプリケーションサーバについて情報を頼みます。 Webサーバを作成しているセカンダリ アプリケーションサーバの詳細を提供します。

[インストール後のタスクを完了して下さい](#)

Cisco 相互対話 マネージャ サービスを開始して下さい

Windows Services パネルでは、すべての Cisco 相互対話 マネージャ サービスを開始し Cisco サービスを始めて下さい。 次にそれが分散サーバ インストールである場合、最初にサービス サーバと各アプリケーションサーバの Cisco サービスを開始して下さい。 Cisco サービスを開始した後、製品にログインを試みる 5 分前に待って下さい。

[関連情報](#)

- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)